

第3学年 図画工作科学習指導案

児童 3年2組 男15名 女18名 計33名
授業者 上田佳穂

1 個人課題

形や色などの造形的な特徴を基にイメージを交流し合い、生き生きと表現できる子どもの育成

2 題材名

キラッと光る謎の〇〇を探せ【A表現（2）絵に表す】

3 題材について

（1）児童について

児童は、空想したり想像したりすることが大好きである。また、この時期の児童は、活発に活動し、生活経験も豊かになってきている。児童はこれまで、マーブリングやスパッタリング、クレヨンをこする表現等を経験している。それをふまえ、自分が表したいことを、様々な表現技法の中から選択して自分なりに考えて表すことができるようになってきている。

また、互いに作品を見合いながら、そのよさを感じ、自分の活動に取り入れる様子も見られる。

（2）題材について

この題材は、児童一人一人が想像力を広げ、自由に想像した生き物をブラックライトに反応する絵の具で彩色し、思いのままに楽しく表現することをねらいとするものである。学習指導要領の第3学年及び第4学年の内容「A表現(2)『感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見つけて表すこと。』」を受けて設定したものである。蛍光性の描材等、必要な用具を準備して、子どもたちの豊かな発想を引き出し、意欲的に活動できるような学習環境を整え、これまでに経験した方法で、自分の思いを豊かに表現させたい。

4 題材の評価規準（下線部分は、重点の観点）

関 自分の想像したことを絵に表す活動を楽しもうとしている。

発 自分の想像したことを表すために、形や色などを考えている。

創 様々な技法をいろいろ試みながら、自分の思いを表すための工夫をしている。

鑑 感じたことを話したり聞いたりしながら、作品のよさや面白さを感じ取っている。

5 本時の指導（1・2/2）

（1）目標

これまでに獲得した表現方法を生かしながら、自分が想像した生き物を工夫して表す。

【創造的な技能】

（2）個人課題や共通課題との関わり

個人課題と関わって、子どもたちが想像の世界に入り込み、感情移入をスムーズにできるような教室の環境設定、教師からの提案を心がけ、子どもたちの関心・意欲を高めさせたい。また、鑑賞の場面では、今までに味わったことの無い、暗い中での活動を取り入れることにより、活動への意欲をさらに高めたい。

友達同士の交流をしやすくし、自由に製作できる場を設定するために、教室から机や椅子をなくしたい。教師は、子どもがどんなイメージで製作しているかを感じ取りながら、イメージをさらに膨らませるような声かけを意識していきたい。

(3) 展開

<本校研究の視点>

主な学習活動 (☆:留意点 評:評価)		視点1 (学習意欲)
導入	<p>1 空想の世界に入りこみ、潜水艦から発見した謎の生き物をイメージする。</p> <p>こちら海底調査団ウエーダ探検隊。現在海底 2 万マイル。あたりは静かで、生き物がいる雰囲気は全くありません。しかし、ここには今まで見たこともない、キラッと光るなぞの生き物が住んでいるとのこと。 これよりさらに調査を進めていきます。</p> <p>☆教室を暗くしたり、トランシーバーを使って設定を伝えたりすることにより、作品製作への意欲を高めたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 廊下を海底と見立て、順に調査をさせどんな生き物がいたかを発表させる。 	<p>①設定の伝え方や教室環境を工夫することで、子どもたちのイメージを膨らませ、作品製作への意欲を高めさせたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 笑顔で教師の話の聞いたり、作品製作についての具体的なつぶやきがでたりする。
15分		
展開	<p>2 蛍光性の塗料を提示する。どんな形、模様にするか考え、試しの場で色々な表現技法を試す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 蛍光性の塗料で、新しい生き物を製作する。 <p>評様々な技法をいろいろ試みながら、自分の思いを表すための工夫をしている。【創造的な技能】</p> <p>評自分の想像したことを絵に表す活動を楽しもうとしている。【関心・意欲・態度】</p> <p>☆この時点では蛍光性の塗料であることはふせておき、最後の鑑賞の時の感動へとつなげたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各班で製作した生物を白のボール紙に貼りつける。最後に全部の班のボール紙を持ち寄り、共同製作とする。 ボール紙にもスパッタリング等でイメージを膨らませる彩色をさせていきたい。 	<p>②自分なりの表したい思いを試しながら作業を進めることができるよう環境を整備したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ローラーもやってみようかな。」「スパッタリングとローラーを混ぜてみよう」等のつぶやきがでる。
45分		
終末	<p>4 鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちをいったん廊下に移動させ、教室を暗い空間にする。 <p>さあ、準備はできた。僕たちも水槽の中に行って、キラッと光る謎の生き物と遊んでみようじゃないか。いくぞ！それ！</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちを教室に入れ、ブラックライトを当てながら鑑賞させる。 <p>評感じたことを話したり聞いたりしながら、作品のよさや面白さを感じ取っている。【鑑賞】</p> <p>では、テレビキャスターになって、全世界の人々にこの謎の生き物を紹介しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が作った作品や友達作品等を紹介し合う。 	<p>視点2 (学び合い)</p> <p>①試しの場において、自然発生的に学び合い(友達作品への賞賛やどうやって表現したかを質問する等)ができるようにしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「これいいねえ。どうやってやったの？」等のつぶやきを自由に言い合う。 <p>②鑑賞の場面においては、つぶやきを大切にしたい。子どもたちの本音が、間わず語りが出るような雰囲気作りを大切にしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「わあ！きれい！」「僕が作った〇〇は虹をイメージしたんだよ！」等のつぶやきを自由に言い合う。
30分		